

**【重点分野－3】2025年12月全国一斉集中労働相談ホットライン  
「STOP！長時間労働～あなたの働き方は大丈夫？～」集計結果報告**

連合は、12月9～10日に「過労死等防止啓発月間」（11月）の取り組みと連動して「長時間労働」をテーマに、全国一斉集中労働相談ホットライン「STOP！長時間労働～あなたの働き方は大丈夫？～」を全地方連合会において労働相談ダイヤル、連合本部においてLINE労働相談を実施した。集計結果を以下のとおり報告する。

**I. 《地方連合会・労働相談ダイヤル》**

1. 日時：2025年12月9日（火）～10日（水） 10:00～18:00

※対応時間は地方連合会によって異なる。

2. 相談総件数：393件

3. 相談概況：以下（1）（2）については、相談者からの回答判明分のみ集計

**（1）女性からの相談が6割弱、50代・60代からの相談が約5割**

性別では男性（43.3%）、女性（56.5%）となり女性からの相談が6割弱を占め、年代別では50代（31.9%）、次いで60代（21.5%）、40代・（16.9%）と続いた。

**（2）正社員と正社員以外からの相談がほぼ同率、「医療・福祉」がトップ**

雇用形態別では、正社員（49.9%）からの相談が最も多く、次いで、パートタイマー（17.3%）、その他（12.5%）となった。業種別では、「医療・福祉」（26.0%）が最も多く、次いで「サービス業」（14.7%）、「製造業」（13.2%）となった。

**（3）相談内容は大項目「差別等」、詳細項目「パワハラ・嫌がらせ」がトップ**

相談内容の大項目別では、「差別等」（22.8%）が最も多く、次いで「賃金関係」（18.9%）、「労働時間関係」（16.5%）と続いた。詳細項目別では、「パワハラ・嫌がらせ」（17.3%）が最も多く、次いで「雇用契約・就業規則」（8.9%）、「解雇・退職強要・契約打切」（6.1%）となった。

**II. 《連合本部・LINE労働相談》**

1. 日時：2025年12月9日（火）～10日（水） 10:00～15:00

2. 相談総件数：130件

3. 相談概況：以下（1）（2）については、相談者からの回答判明分のみ集計

**（1）女性からの相談が7割超、30～50代からの相談で8割弱**

性別では男性（28.3%）、女性（71.1%）となり、年代別では40代

(28.9%)、次いで50代(25.8%)、30代が(22.7%)と続いた。

## **(2) 正社員からの相談が6割弱、「医療・福祉」が3割超え**

雇用形態別では、正社員(58.5%)からの相談が最も多く、次いで、パートタイマー(19.1%)、アルバイト(11.7%)となった。業種別では、「医療、福祉」(32.0%)が最も多く、次いで「その他サービス業(17.3%)」、「製造業」(12.0%)となった。

## **(3) 相談内容大項目「賃金関係」、詳細項目「パワハラ・嫌がらせ」がトップ**

相談内容の大項目別では、「賃金関係」(21.6%)が最も多く、次いで「労働時間関係」(19.8%)、「差別等」(18.0%)となった。詳細項目別では、「パワハラ・嫌がらせ」(12.6%)が最も多く、次いで「雇用契約・就業規則」(9.9%)、「年次有給休暇」および「その他・上記以外の相談」(7.2%)となった。

以上

集計報告  
 連合全国一斉集中労働相談ダイヤル  
 STOP！長時間労働～あなたの働き方は大丈夫？～

		2025年		
集計対象期間		12月9日(火)～10日(水)		
受付件数 (受付件数のみ報告分含)		393		
報告（地方）数		48		
項目		内容	件数	割合
性別 (未報告除く)		男性	170	43.3%
		女性	222	56.5%
		その他	1	0.3%
年代 (不明除く)		10代	8	3.1%
		20代	24	9.2%
		30代	35	13.5%
		40代	44	16.9%
		50代	83	31.9%
		60代	56	21.5%
		70代	10	3.9%
雇用形態 (未報告除く)		正社員	196	49.9%
		パートタイマー	68	17.3%
		アルバイト	24	6.1%
		契約社員	24	6.1%
		臨時・非常勤職員	3	0.8%
		嘱託社員（再雇用含）	12	3.1%
		派遣社員	17	4.3%
		その他	49	12.5%
業種(上位) (不明除く)	1位	医療、福祉	71	26.0%
	2位	サービス業（他に分類されないもの）	40	14.7%
	3位	製造業	36	13.2%
	4位	運輸業	25	9.2%
		飲食店、宿泊業	25	9.2%
相談内容 大項目(上位) (未報告除く)	1位	差別等	76	22.8%
	2位	賃金関係	63	18.9%
	3位	労働時間関係	55	16.5%
	4位	労働契約関係	48	14.4%
	5位	雇用関係	27	8.1%
相談内容 小項目(上位) (未報告除く)	1位	【差別等】パワハラ・嫌がらせ	68	17.3%
	2位	【労働契約関係】雇用契約・就業規則	35	8.9%
	3位	【雇用関係】解雇・退職強要・契約打切	24	6.1%
	4位	【労働時間関係】休日・休憩	19	4.8%
	5位	【賃金関係】その他	18	4.6%
情報源・ルート (不明除く)		新聞・雑誌	19	5.5%
		ラジオ・テレビ	110	31.7%
		ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	8	2.3%
		ホームページ	139	40.1%
		SNS (Facebook・Twitter)	19	5.5%
		紹介	16	4.6%
		その他	36	10.4%

【参考】連合本部LINE労働相談 130件(12月9日：69件、10日：61件)

2025年12月全国一斉集中労働相談ホットラインに寄せられた労働相談

(性別・年代・雇用形態・業種／地域)

■労働時間関係（休日・休憩、年次有給休暇など）

- 業務閑散期に公休となるが、年次有給休暇を使っている。公休は年6日以上あり、必要なときに年次有給休暇を取得できず困っている。（女性、40代、パートタイマー、複合サービス業／関東）
- 障がい者のグループホームで夜勤をしており、19時から翌日9時までの勤務。4時間の休憩を取るよう言われているが、取れる時と取れない時がある。（女性、50代、パートタイマー、医療、福祉／関東）
- 毎日8：30～23：30まで勤務している。1日7時間近い残業となっている。朝の仕込みから閉店作業、翌日の準備と全てを正社員はこなしているのに、私以外の正社員も同じ長時間労働になっている。また、給与の明細も曖昧で、固定残業代として10万円支払われているが、これが正しいのかも分からない。（男性、40代、正社員、飲食店・宿泊業／九州）
- 夫は65歳を契機に嘱託社員となった。毎日21：00頃帰宅し、今でも土日出勤することもある。社員は100人くらいだが、全員が長時間勤務ではないようで、夫ばかりに負担がかかっているようだ。「生活があるし、仕事にはやりがいを持っている。辞めたくない」の一点張り。どうしたらよいか。（男性、60代、嘱託社員、製造業／東海）

■労働契約（雇用契約・就業規則）

- 正社員で40年勤め、60歳でパートタイマーになった。2022年に他社と合併し、就業規則は他社の規則で統一された。当初は定年の年齢がなく、希望するまで働けると思っていたが、今年5月に会社方針が変わり、6月の契約書に65歳で契約を打ち切る文言が入った。いきなりの通達で戸惑い、サインしたが納得いかない。（女性、60代、パートタイマー、卸売・小売業／中国）
- 在宅勤務でソフトウェアの開発などを行っている。2年ほど前から、「不安障害」を発症したため、通院し、薬を服用してきた。最近になって、体調がすぐれず、WEB会議に参加できないことが数回あった。そのことで会社は、業務に支障をきたしているため、正社員から有期雇用に変更すると言ってきた。会社の言う通り、有期雇用に変更しなければならないのか？（女性、30代、正社員、サービス業／関東）

■雇用（解雇・退職強要・契約打ち切り）

- 2025年4月からパートタイマーとして働いている。8月15日から12月15日までの契約期間で契約を更新したが、9月の初めに次の契約は更新しないと言われて雇止めとなった。会社が書類を作っているが「自己都合退職」になっている。失業手当

の扱いが不利になるので納得できない。(女性、50代、パートタイマー、卸売・小売業／四国)

- 幼稚園の送迎バスの運転手をしている。5年契約を結んだのに、突然12月末日で解雇と言われた。解雇される心当たりがないため理由を聞くと「総合的に考えて向いていない」と言われた。希望としては、最後まで働きたい。ダメなら、仕事をしながら仕事を探すため、3月末まで何とかしたい。(男性、60代、契約社員、教育・学習支援業／関東)

#### ■賃金関係(賃金未払い、不払い残業、最低賃金)

- 10月から小売店の正社員で採用になったが、10月分の給料が未だに入っていない状態。周りに聞くと、慢性的に給料が遅延しているそう。会社の社労士もこのような実態を知らなかった。(男性、50代、正社員、卸売・小売業／東北)
- 年次有給休暇5日を取ると店長に伝え、店長から本社へ申請してもらった。しかし会社が勝手に削除して、年次有給休暇5日分が給料に反映されていなかった。(女性、30代、パートタイマー、卸売・小売業／近畿)
- サービス残業が多くて当たり前になっていることに納得がいかない。「10分くらいだからつけなくてもいいよね」といった雰囲気、「残業代下さい」とはなかなか言えない。(女性、40代、アルバイト、卸売・小売業／九州)
- 最低賃金が上がった影響で、休憩時間が15分増えた。しかし、休憩時間は特に管理されておらず、実際には休憩は取れていない。(男性、30代、パートタイマー、倉庫業／近畿)

#### ■安全衛生(メンタルヘルス)

- 配偶者が過重労働によりうつ病を発症し、自死した。労災申請を考えているが、事前に準備するものなどがあるのか知りたい。(男性、60代、正社員、飲食店、宿泊業／東海)
- 派遣で1年7か月働いていた。直近半年の派遣社員は自分だけで、一人で業務を行っていた。業務負担が多く適応障害になり、現在は傷病休暇中。業務量が多いことを派遣会社へ相談していたが、派遣先へ伝わっていたかは不明。(女性、60代、派遣社員、金融・保険業／関東)

#### ■差別等(カスタマーハラスメント、その他)

- 訪問看護で働く介護士。悪質なカスタマーハラスメントで健康被害が出ている。配置転換を希望しているが受け入れてもらえない。他のスタッフやマネージャーもストレスを抱えている。(女性、40代、パートタイマー、医療・福祉／東海)
- 年末調整の書類を提出しなければならないが、人事担当者の物言いがきつく高圧的な態度に恐怖を感じてしまい、提出期限があるのは分かるが提出できない。また「間違えるな!」と強調されることで、書類の作成にも緊張してしまう。(女性、50代、パートタイマー、卸売・小売業／東海)

以上